

校区の概要

自然的環境

東は紫原大地、西は亀ヶ原大地（鹿児島大学病院付近）に囲まれた細長い盆地と、その中央を脇田川が流れ開いた沖積地と海岸の埋立地から成り立っている。

社会的環境

● 歴史的背景

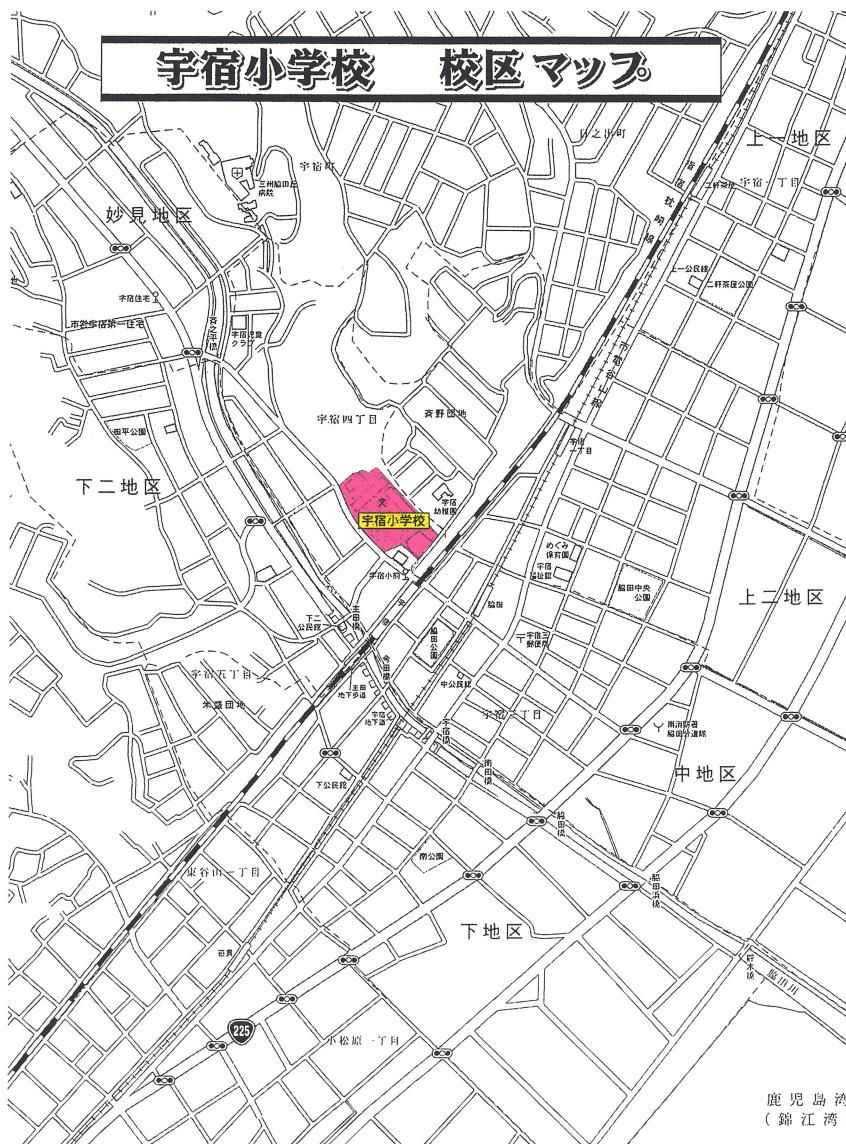
昭和20年代までは旧市周辺の純農村地帯で、人口も現在の約半数以下であったが、昭和30年頃から漸次増加した。現在、児童の家庭で専業農家はなくなり、脇田川の河口や南港を中心に新工業地域として発展している。

● 産業・経済的背景

南港を中心に新工業地域を形成し、産業道路沿いには大型商業施設や遊技場が建ち並び活気を呈している。また、宇宿1～3丁目には、商店・アパートなどが密集し、「JR宇宿駅」開設後、都市化が急速に進み発展しつつある。

● 教育文化的背景

古来の美しい伝統を継承した人々と新入居民の人々が一体となり、融合された美風を醸成している。校区民は教育熱心で、学校に対して極めて協力的である。各地区の公民館では各種活動が積極的に行われ、文化の中心としての役割を果たしている。



地区公民館

- 上一地区
- 中地区
- 下地区
- 下二地区
- 妙見地区

福祉館

- 上二地区

幼稚園・保育所

- 宇宿幼稚園
- めぐみ保育園

公園

- 二軒茶屋公園
- 脇田中央公園
- 南公園
- 脇田公園
- 梶原公園
- 田平公園

児童クラブ

- 宇宿児童クラブ

新郷中教育 推進事業

- 宇宿くすの木教室